

護國寺

幼稚園に一番近い、森のある、何だか行つてみたい所である。本校からは緑色に錆びた大きな屋根がみえるし、植物園ももちがひ、動物園も、原っぱももちがひつて何だかみたい所である。年長組にもなればこの位の距離なら行つてみたらよい。園外保育である。園外保育としての諸注意やねらひ所なき事新しくのべる必要はないと思ふ。唯ここはお寺であること、國寶もなつてゐる古い建物があること

手
技

第九週

自由畫 一回

保育室の黒板に町の背景護國寺の森をかゝせる

ぬりえ アヤメ 一回

實物があれば保育室におき、實物がなければぬつたものを見せる

製作 本校々舎 三回

き、尊い方々の御墓所のあること。それを拜しそれをみなぎすること、子供達に一種の宗教的な言つては大げさであるがそんな深嚴な感情を起させる所として一度は行つてみたい所である。

第十二週

年少組参照

ボール紙で本校々舎をつくる、箱の家の形につくる、三階建に窓をつけ、ドアなきもつける。窓はくりぬいてもよいし、又別の色の紙をはりつけてもよい。

第十週

自由畫 テーブル掛へかく

デパートなきの包紙に大きく周圍に模様をかゝせる。大なるものに畫く調子をわからせてからテーブル掛に

かかせる。

一枚のテーブル掛を一度に仕上げずに數度にかき、數人の幼児交代にかきて共同合作する

製作 幼稚園々舎 三回

交叉點のシグナル 一回

幼稚園々舎は本校の建物より低くして、箱の家にする。窓、ドアのつくり方は本校同様にする。

交叉點のシグナル、止し、注意、進メの色わけの丸をきりぬきてつくる。柱は停留場、電柱なぎのつくり方を略々同様

ミ略々同様

第十一週

自由畫 自在 三回

鈇仕事 金魚 一回

ぬりゑ キシャ 一回

製作つゞき 三回

護國寺

省線大塚驛

護國寺、大塚驛はボールの空箱を利用してつくる

きせかへ 人形 一回

人形の形に合せて洋服、和服をつくり、畫用紙に模様をかき、或は千代紙なぎの模様のある紙にて作りてもよい。

第十二週

自由畫 自在 一回

鈇仕事 百合 一回

百合の花を見てきらせる

粘土 自在 一回

ぬりゑ ヨット 一回

製作つゞき 三回

大塚驛ガード

省線電車

大塚ガードはボール紙で、省線電車はボールの空箱でつくる

きせかへ人形 一回

前週のつゞき